

## 平成22年3月期 第2四半期決算短信(非連結)

平成21年10月29日

上場取引所 東 名

上場会社名 株式会社 コメ兵  
 コード番号 2780 URL <http://www.komehyo.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営企画部長  
 四半期報告書提出予定日 平成21年11月9日

(氏名) 石原 司郎  
 (氏名) 鳥田 一利  
 配当支払開始予定日

TEL 052-249-5366  
 平成21年11月18日

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成22年3月期第2四半期の業績(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

## (1) 経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第2四半期	11,224	△29.1	380	△30.5	374	△27.1	220	△29.9
21年3月期第2四半期	15,835	—	547	—	514	—	314	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第2四半期	20.10	—
21年3月期第2四半期	27.91	—

## (2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	%	百万円	%	%	円 銭
22年3月期第2四半期	14,339		11,178		78.0	1,020.21
21年3月期	15,961		11,017		69.0	1,005.54

(参考) 自己資本 22年3月期第2四半期 11,178百万円 21年3月期 11,017百万円

## 2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	7.00	—	5.00	12.00
22年3月期	—	5.00	—	—	—
22年3月期(予想)	—	—	—	7.00	12.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

## 3. 平成22年3月期の業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	23,855	△17.5	795	15.2	772	22.8	444	19.3	40.52

(注) 業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

#### 4. その他

(1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 無

(2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 無
- ② ①以外の変更 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	22年3月期第2四半期	11,257,000株	21年3月期	11,257,000株
② 期末自己株式数	22年3月期第2四半期	300,297株	21年3月期	300,297株
③ 期中平均株式数(四半期累計期間)	22年3月期第2四半期	10,956,703株	21年3月期第2四半期	11,256,893株

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としております。実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

## 定性的情報・財務諸表等

### 1. 経営成績に関する定性的情報

当第2四半期における我が国経済は、前事業年度より続く世界的な金融・証券市場の混乱等による景気の減速、また、これに伴う雇用調整及び消費者心理の悪化等により、個人消費は厳しい状況で推移いたしました。

リユース業界におきましては、消費者の低価格志向が強まったこと、および、循環型社会への移行により業界全体が注目を浴び、生活用品・低額品の需要が伸びた反面、高額品や嗜好品の需要は景気減速の影響を受けることとなりました。また、インターネットによる中古品売買の普及・拡大に加え、一部では他業界との提携や資本受入等の動きも見られる等、様々な要因により買取・販売競争は激化の一途を辿っております。

このような環境の下、当社は販促活動の効率的実施、オンラインショッピングの強化、内部統制の推進、教育制度の充実等、様々な経営施策に取り組み、企業価値の向上に努めてまいりました。

中古品仕入高につきましては、インターネット広告を活用した宅配買取の告知効果等によりバッグ・衣類は堅調に推移したものの、個人消費減退、高額品の流通量減少等による買取相場、買取単価の低下等の影響に加え、前年同期において地金相場の変動により宝石・貴金属等の中古品仕入高が増加したことに対する反動により、同商品を中心に減少傾向が続いております。この結果、個人買取仕入高は4,286百万円（前年同期比41.8%減）となりました。

売上高につきましては、個人消費減退の影響に加え、前年同期において宝石・貴金属の仕入増加に伴い中古品取扱事業者等への販売を中心として売上高が大幅に増加したことに対する反動等から、非常に厳しい状況で推移いたしました。

利益面につきましては、この様な厳しい事業環境を踏まえて、適正な買取及び販売価格の設定に注力するとともに、売上総利益の確保が難しい新品商品の仕入抑制に努めました。また、前年同期の反動により売上高総利益率が比較的低位な中古品取扱事業者等への売上高が減少したこと、前事業年度において売上高総利益率が低位な在庫の処分を前倒しで行ったことも奏功し、売上高総利益率は28.8%（同5.4ポイント向上）となりました。また、広告宣伝媒体を費用対効果が高いものに絞り込んだこと、時間外勤務をできる限り抑え人件費を削減したこと、その他経費コントロールの徹底を図ったこと等から、販売費及び一般管理費を2,850百万円（同9.7%減）に抑制することができました。しかしながら、上記売上高の減少に伴う売上総利益の減少額を補うには至らず、利益確保についても厳しい状況が続きました。

以上の結果、当第2四半期の業績については、売上高は11,224百万円（同29.1%減）、営業利益は380百万円（同30.5%減）、経常利益は374百万円（同27.1%減）、四半期純利益は220百万円（同29.9%減）となりました。

なお、商品別の業績は次のとおりであります。

#### （宝石・貴金属）

景気減速に伴う個人消費減退の影響に加え、前年同期において宝石・貴金属の仕入増加に伴い中古品取扱事業者等への販売を中心として売上高が大幅に増加したことに対する反動等から、宝石・貴金属の売上高は3,304百万円（同44.0%減）となりました。

#### （時計）

景気減速に伴う個人消費減退の影響を受け、高額品を中心に売上高が伸び悩んだこと、また、売上総利益の確保が難しい新品商品の仕入を絞り込んだこと等により、時計の売上高は4,137百万円（同27.8%減）となりました。

#### （バッグ・衣類）

景気減速に伴う個人消費減退の影響を受け、高額品を中心に売上高が伸び悩んだこと等により、バッグ・衣類の売上高は3,347百万円（同5.4%減）となりました。

#### （カメラ・楽器）

景気減速に伴う個人消費減退の影響を受け売上高が伸び悩んだこと、また、前事業年度8月より、売上総利益の確保が難しいパソコン等商品の店頭販売を取りやめたこと等により、カメラ・楽器の売上高は408百万円（同35.6%減）となりました。なお、上記取扱商品の変更に伴い、当事業年度より、区分名を（家電・楽器）から（カメラ・楽器）へと変更しております。

#### （不動産賃貸）

当社所有物件のうち、店舗構成の見直し及び周辺環境の変化等により店舗としての活用が難しくなったものについては、不動産賃貸物件として有効活用が可能なものを除き、随時売却していく方針であります。

当第2四半期につきましては、不動産賃貸収入は26百万円（同10.2%減）となりました。

## 2. 財政状態に関する定性的情報

### (1) 資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期末における総資産につきましては、前事業年度末に比べ1,621百万円減少し、14,339百万円となりました。これは主に、在庫水準の適正化に伴い商品が1,060百万円減少したこと、並びに、現金及び預金が346百万円減少したことによるものであります。負債につきましては、前事業年度末に比べ1,782百万円減少し3,161百万円となりました。これは主に、商品の減少等に伴い借入金を返済した結果、借入金が1,917百万円減少したことによるものであります。純資産につきましては、四半期純利益の確保等により前事業年度末に比べ160百万円増加し、11,178百万円となり、自己資本比率は78.0%となりました。

### (2) キャッシュ・フローの状況

当第2四半期における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前事業年度末に比べ155百万円減少し、当第2四半期末は1,484百万円となりました。

当第2四半期における各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

#### （営業活動によるキャッシュ・フロー）

前年同期に比べ1,036百万円増加し、1,801百万円の資金収入となりました（前年同期は764百万円の資金収入）。

これは主に、税引前四半期純利益385百万円の計上及び在庫水準の適正化に伴うたな卸資産1,065百万円の減少によるものであります。

#### （投資活動によるキャッシュ・フロー）

前年同期に比べ331百万円増加し、15百万円の資金収入となりました（前年同期は316百万円の資金支出）。

これは主に、定期預金の払戻による収入60百万円が、店舗及び買取センターの改装等に伴う有形及び無形固定資産の取得による支出43百万円を超過したことによるものであります。

#### （財務活動によるキャッシュ・フロー）

前年同期に比べ1,380百万円減少し、1,972百万円の資金支出となりました（前年同期は591百万円の資金支出）。

これは主に、短期借入金の純減額1,550百万円及び長期借入金の返済による支出367百万円によるものであります。

## 3. 業績予想に関する定性的情報

当第2四半期において、当社は売上高総利益率の管理及び経費コントロールの強化により収益性の向上に努めてまいりました。この結果、売上高は景気減速の影響等により当初予想した数値（平成21年5月8日発表）を若干下回ることとなりましたが、営業利益、経常利益、四半期純利益は当初予想した数値を上回る結果となりました。通期の業績においても、売上高は依然として厳しい状況が続くものの、営業利益、経常利益、当期純利益につきましては、この売上高総利益率の管理及び経費コントロールの強化による効果が引き続き寄与するものと見込んでおります。

以上の結果、平成21年5月8日に発表した平成22年3月期の通期業績予想のうち、営業利益、経常利益、当期純利益の予想を修正しております。修正内容につきましては、平成21年10月26日に発表しております「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

なお、この予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報を前提としております。実際の業績は、今後様々な要因により大きく異なる結果となる可能性があります。

## 4. その他

### (1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

### (2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当事項はありません。

5. 四半期財務諸表  
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	当第2四半期 会計期間末 (平成21年9月30日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成21年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,280,320	1,627,255
売掛金	791,897	888,750
商品	6,847,243	7,907,944
その他	643,761	667,990
流動資産合計	9,563,222	11,091,942
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	1,570,781	1,617,745
その他（純額）	1,548,416	1,589,547
有形固定資産合計	3,119,197	3,207,292
無形固定資産	42,633	45,992
投資その他の資産	1,614,860	1,616,064
固定資産合計	4,776,691	4,869,349
資産合計	14,339,914	15,961,292
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	189,107	156,562
短期借入金	1,100,000	2,650,000
1年内返済予定の長期借入金	480,168	618,410
未払法人税等	215,550	5,418
賞与引当金	210,499	195,271
その他の引当金	46,500	57,781
その他	259,437	383,371
流動負債合計	2,501,263	4,066,814
固定負債		
長期借入金	78,344	307,428
役員退職慰勞引当金	433,530	433,530
その他の引当金	127,849	117,783
その他	20,740	18,360
固定負債合計	660,465	877,102
負債合計	3,161,728	4,943,917
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,803,780	1,803,780
資本剰余金	1,909,872	1,909,872
利益剰余金	7,520,104	7,354,706
自己株式	△80,041	△80,041
株主資本合計	11,153,715	10,988,317
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	24,471	29,057
評価・換算差額等合計	24,471	29,057
純資産合計	11,178,186	11,017,374
負債純資産合計	14,339,914	15,961,292

(2) 四半期損益計算書  
(第2四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
売上高	15,835,557	11,224,532
売上原価	12,133,231	7,993,561
売上総利益	3,702,326	3,230,971
販売費及び一般管理費	3,154,985	2,850,479
営業利益	547,340	380,491
営業外収益		
受取利息	576	304
受取配当金	782	705
還付加算金	—	5,226
その他	1,943	1,424
営業外収益合計	3,302	7,661
営業外費用		
支払利息	36,357	13,207
その他	108	307
営業外費用合計	36,466	13,515
経常利益	514,176	374,637
特別利益		
投資有価証券売却益	98	—
受取保険金	79,204	21,830
特別利益合計	79,302	21,830
特別損失		
固定資産除却損	28,028	10,614
会員権評価損	2,700	—
特別損失合計	30,728	10,614
税引前四半期純利益	562,751	385,853
法人税、住民税及び事業税	228,721	205,953
法人税等調整額	19,815	△40,281
法人税等合計	248,536	165,672
四半期純利益	314,214	220,181

## (3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前四半期純利益	562,751	385,853
減価償却費	133,283	130,977
賞与引当金の増減額 (△は減少)	31,249	15,228
その他の引当金の増減額 (△は減少)	21,323	△1,215
受取利息及び受取配当金	△1,359	△1,010
支払利息	36,357	13,207
為替差損益 (△は益)	△0	0
投資有価証券売却損益 (△は益)	△98	—
有形及び無形固定資産除却損	24,214	7,742
会員権評価損	2,700	—
売上債権の増減額 (△は増加)	73,997	96,853
たな卸資産の増減額 (△は増加)	406,759	1,065,192
仕入債務の増減額 (△は減少)	34,187	32,545
未払消費税等の増減額 (△は減少)	23,944	△103,635
その他	△93,651	△19,995
小計	1,255,660	1,621,743
利息及び配当金の受取額	1,565	1,205
利息の支払額	△35,553	△11,604
法人税等の還付額	—	195,209
法人税等の支払額	△457,338	△5,441
営業活動によるキャッシュ・フロー	764,332	1,801,112
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の払戻による収入	50,000	60,000
有形及び無形固定資産の取得による支出	△214,378	△43,198
差入保証金の差入による支出	△158,400	△1,758
差入保証金の回収による収入	5,828	—
投資有価証券の取得による支出	△54	—
投資有価証券の売却による収入	144	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△316,860	15,042
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	200,000	△1,550,000
長期借入金の返済による支出	△723,676	△367,326
自己株式の取得による支出	△172	—
配当金の支払額	△67,716	△54,810
財務活動によるキャッシュ・フロー	△591,565	△1,972,136
現金及び現金同等物に係る換算差額	0	△0
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△144,092	△155,980
現金及び現金同等物の期首残高	1,362,912	1,640,307
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,218,819	1,484,326

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

6. 仕入及び販売の状況

(1) 仕入実績

① 商品別仕入実績

区 分	前第2四半期累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)		当第2四半期累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)		増減率 (%)	前事業年度 (平成21年3月期)	
	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)		金額 (千円)	構成比 (%)
宝石・貴金属	4,111,538	35.1	1,993,641	28.8	△51.5	6,024,092	31.6
時計	4,749,365	40.5	2,701,292	39.0	△43.1	7,527,727	39.5
バッグ・衣類	2,468,048	21.1	1,981,862	28.6	△19.7	4,837,979	25.4
カメラ・楽器	388,810	3.3	248,394	3.6	△36.1	690,256	3.6
合計	11,717,762	100.0	6,925,191	100.0	△40.9	19,080,056	100.0

(注) 1. 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

2. 前第2四半期及び前事業年度に表示しておりました「家電・楽器」の欄については、より適正に取扱品目の内容を示した「カメラ・楽器」へと区分名を変更しております。

② 仕入経路別仕入実績

区 分		前第2四半期累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)		当第2四半期累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)		増減率 (%)	前事業年度 (平成21年3月期)	
		金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)		金額 (千円)	構成比 (%)
中古品	買取センター	7,143,894	61.0	4,117,606	59.5	△42.4	11,610,019	60.8
	名古屋	2,787,035	23.8	1,635,861	23.6	△41.3	4,438,997	23.3
	関東(東京・横浜)	3,275,738	28.0	1,970,380	28.5	△39.8	5,478,419	28.7
	関西(大阪・神戸)	1,081,120	9.2	511,364	7.4	△52.7	1,692,602	8.9
	宅配買取	216,788	1.9	168,724	2.4	△22.2	389,306	2.0
	中古品取扱事業者等	1,510,865	12.9	965,272	13.9	△36.1	2,380,241	12.5
	小計	8,871,548	75.7	5,251,603	75.8	△40.8	14,379,567	75.4
新品		2,846,213	24.3	1,673,587	24.2	△41.2	4,700,488	24.6
合計		11,717,762	100.0	6,925,191	100.0	△40.9	19,080,056	100.0

(注) 1. 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

2. 買取センターの仕入実績については、全社仕入高に占める影響度に鑑み、名古屋、関東(東京・横浜)、関西(大阪・神戸)の各地域別に区分開示しております。



## (2) 販売実績

## ① 商品別販売実績

区 分		前第2四半期累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)		当第2四半期累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)		増減率 (%)	前事業年度 (平成21年3月期)		
		金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)		金額 (千円)	構成比 (%)	
商品 売上高	宝石・貴金属	中古品	5,438,510	34.3	2,970,822	26.5	△45.4	8,819,065	30.5
		新品	461,307	2.9	333,477	3.0	△27.7	886,364	3.1
		計	5,899,818	37.3	3,304,300	29.4	△44.0	9,705,429	33.6
	時計	中古品	3,240,020	20.5	2,483,703	22.1	△23.3	5,909,165	20.4
		新品	2,491,341	15.7	1,653,765	14.7	△33.6	4,431,832	15.3
		計	5,731,362	36.2	4,137,469	36.9	△27.8	10,340,998	35.8
	バッグ・衣類	中古品	2,915,563	18.4	2,906,996	25.9	△0.3	6,472,408	22.4
		新品	623,990	3.9	440,018	3.9	△29.5	1,234,115	4.3
		計	3,539,554	22.4	3,347,015	29.8	△5.4	7,706,524	26.6
	カメラ・楽器	中古品	458,681	2.9	284,235	2.5	△38.0	788,767	2.7
		新品	176,312	1.1	124,713	1.1	△29.3	327,079	1.1
		計	634,993	4.0	408,948	3.6	△35.6	1,115,847	3.9
	小計	中古品	12,052,776	76.1	8,645,758	77.0	△28.3	21,989,406	76.0
		新品	3,752,951	23.7	2,551,975	22.7	△32.0	6,879,393	23.8
		計	15,805,728	99.8	11,197,733	99.8	△29.2	28,868,800	99.8
不動産賃貸収入			29,829	0.2	26,798	0.2	△10.2	55,791	0.2
合計			15,835,557	100.0	11,224,532	100.0	△29.1	28,924,591	100.0

(注) 1. 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

2. 前第2四半期及び前事業年度に表示しておりました「家電・楽器」の欄については、より適正に取扱品目の内容を示した「カメラ・楽器」へと区分名を変更しております。

## ② 地域別販売実績

区 分		前第2四半期累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)		当第2四半期累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)		増減率 (%)	前事業年度 (平成21年3月期)			
		金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)		金額 (千円)	構成比 (%)		
商品 売上高	名古屋他	中古品	7,874,120	49.7	5,359,585	47.7	△31.9	14,176,671	49.0	
		新品	2,442,811	15.4	1,714,192	15.3	△29.8	4,581,166	15.8	
		計	10,316,931	65.2	7,073,778	63.0	△31.4	18,757,837	64.9	
	有楽町店	中古品	1,035,407	6.5	845,469	7.5	△18.3	1,942,060	6.7	
		新品	495,412	3.1	262,470	2.3	△47.0	813,725	2.8	
		計	1,530,819	9.7	1,107,940	9.9	△27.6	2,755,786	9.5	
	新宿店	中古品	3,143,249	19.8	2,440,703	21.7	△22.4	5,870,675	20.3	
		新品	814,728	5.1	575,311	5.1	△29.4	1,484,501	5.1	
		計	3,957,977	25.0	3,016,015	26.9	△23.8	7,355,176	25.4	
	小計	中古品	12,052,776	76.1	8,645,758	77.0	△28.3	21,989,406	76.0	
		新品	3,752,951	23.7	2,551,975	22.7	△32.0	6,879,393	23.8	
		計	15,805,728	99.8	11,197,733	99.8	△29.2	28,868,800	99.8	
	不動産賃貸収入			29,829	0.2	26,798	0.2	△10.2	55,791	0.2
	合計			15,835,557	100.0	11,224,532	100.0	△29.1	28,924,591	100.0

(注) 1. 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

2. 全社売上高に占める影響度に鑑み、「コメ兵有楽町店（東京都千代田区）」及び「コメ兵新宿店（東京都新宿区）」の商品売上高を区分開示しております。なお、当該2店舗及び名古屋市中区大須地区以外の商品売上高については、影響度僅少につき、「名古屋他」に含めております。